

第17回 サロン時間学

日時：平成28年12月13日（火）
14時00分～

場所：時間学研究所 所長室

話題提供者

佐藤 美穂 先生

（時間学研究所・助教（特命））

「サロン時間学」とは。。

ヒトの時間、社会の時間、機械の時間、心の時間・・・

この世の、あらゆることから時間と関係しています。

どこにどれだけ「多様な時間の姿」があるのか？

研究の話でも、思いつきでも、突拍子のない考えでも、便乗発言、大いに歓迎！

気ままに、話の赴くままに、お茶を飲みながら語ってみませんか？

新生児の概日時計

われわれの規則正しい日々の生活の基盤には、約1日を周期とする「概日時計」があります。1997年に哺乳類の概日時計を構成する時計遺伝子が初めて発見されて以来、その分子的な側面が明らかとされてきました。

概日時計は、全身のほぼすべての細胞に存在し、自律的でありながら細胞間で一定の調和を保つことのできる振動体です。概日時計はいつ振動を始めるのか。モデル動物マウスについて、実験手技上難しく明らかでなかった新生児の概日時計の観察結果をお話します。



飛び入り参加、
途中入退室
OK！

参加無料

